

環境報告書2020

NASU-MATERIAL Corporation Environmental Report



NASU-MATERIAL

<http://www.nasu-material.co.jp>

環境報告書の作成にあたって

この環境報告書は、那須マテリアル株式会社における環境に関する活動の成果を取りまとめ、公表するものです。

環境報告書対象組織

那須マテリアル株式会社 本社工場 栃木県大田原市
東北事業所 福島県西白河郡西郷村

環境報告書対象期間

2019年 4月 1日 ～ 2020年 3月31日
当社の平成31年度の活動をまとめたものです。

参考にした基準又はガイドライン

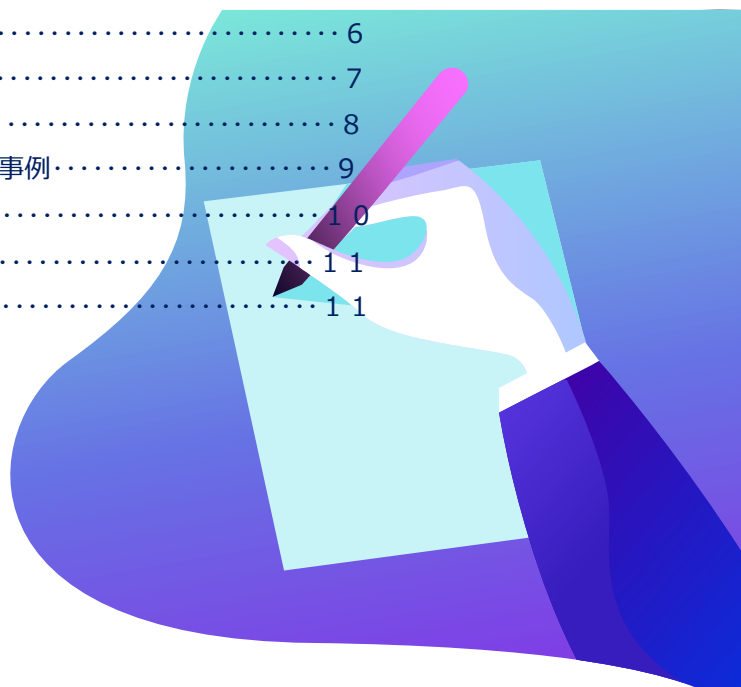
この環境報告書は、環境省「環境報告書ガイドライン」を参考に作成しました。

発行 2020年 9月

URL:<http://www.nasu-material.co.jp>

CONTENTS

1. 会社概要(グループ会社履歴・組織体制)	3
2. 工場施設及び設備の概要	4
3. 環境方針	5
4. EMSの取り組み (1)	6
EMSの取り組み (2)	7
5. 教育訓練	8
6. 産業廃棄物の再生資源化取り組み事例	9
7. 地球温暖化対策の取り組み	10
8. 地域社会への取り組み	11
9. その他の環境活動	11



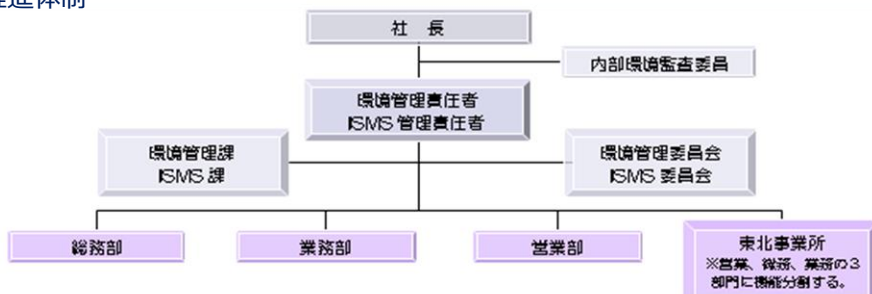
1. 会社概要

商号	那須マテリアル株式会社	
所在地	本社工場	栃木県大田原市北金丸2122番地（産業廃棄物処理施設）
	東北事業所	福島県西白河郡西郷村大字小田倉字大平175番5
創立	1997年 9月 9日	
資本金	5600万円	
代表者	代表取締役	星 彰治
	取締役	星 豪紀
役員等	取締役	星 祐見子
	監査役	高梨 友子

■ 沿革

会社履歴		
1997年	9月	那須マテリアル株式会社を設立。
2000年	3月	栃木県産業廃棄物収集運搬業許可を取得。
		栃木県産業廃棄物処分業許可を取得。
2002年	11月	福島県産業廃棄物収集運搬業許可を取得。
	12月	宇都宮市産業廃棄物収集運搬業許可を取得。
2003年	6月	星 彰治が代表取締役に就任。
2004年	11月	ISO14001の認証を取得。
2005年	3月	栃木県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
		栃木県産業廃棄物処分業許可を更新。
2006年	4月	福島県にシリコンの選別・検査・加工の施設として東北事業所を開設。
	9月	一般労働者派遣事業許可を取得。
	10月	群馬県産業廃棄物収集運搬業許可を取得。
2007年	8月	ISO27001の認証を取得。
	11月	福島県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
	12月	宇都宮市産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
2008年	12月	郡山市産業廃棄物収集運搬業許可を取得。
2009年	2月	福島県西郷村の東北事業所を増築。
2010年	3月	栃木県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
		栃木県産業廃棄物処分業許可を更新。
	9月	茨城県産業廃棄物収集運搬業許可を取得。
2011年	4月	廃掃法改正のため、宇都宮市と郡山市の産業廃棄物収集運搬業の許可が各県知事の許可と合理化。
		栃木県産業廃棄物処分業において、優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。
	10月	栃木県産業廃棄物収集運搬業において、優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。
		群馬県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
11月	群馬県産業廃棄物収集運搬業において、優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。	
	福島県産業廃棄物収集運搬業において、優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。	
	福島県産業廃棄物収集運搬業において、優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。	
2013年	2月	太陽光発電事業（第一期）の開始。
	4月	太陽光発電事業（第二期）の開始。
	12月	東北事業所にて 太陽光発電事業の開始。
2014年	11月	福島県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
		福島県産業廃棄物収集運搬業において、引き続き優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。
2015年	2月	茨城県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
		茨城県産業廃棄物収集運搬業において、優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。
2016年	2月	太陽光発電事業（低圧第四発電所）の開始。
		太陽光発電事業（低圧第一発電所）の開始。
2017年	10月	太陽光発電事業（低圧第二発電所）の開始。
		栃木県産業廃棄物収集運搬業許可を更新。
		栃木県産業廃棄物収集運搬業において、引き続き優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。
	3月	栃木県産業廃棄物処分業許可を更新。
		栃木県産業廃棄物処分業において、引き続き優良産廃処理業者認定基準に適合していると認められる。
	8月	古物商許可取得。
2018年	1月	栃木県において、移動式破砕機の産業廃棄物処理施設設置許可を取得。
		栃木県産業廃棄物処分業の取り扱い種類に木くずを追加。
	6月	太陽光発電事業（低圧第三発電所）の開始。
	12月	風力発電事業（低圧第三発電所）の開始。
2019年	12月	静岡県掛川市に太陽光発電施設（高圧）を取得。
		栃木県産業廃棄物収集運搬業において、収集運搬車両を追加。

■ 環境への推進体制



2. 工場及び設備の概要

■本 社 工 場

所在地 栃木県大田原市北金丸2122

敷地面積 33,510㎡

業務内容 ●OA機器・金融機器・家電等の電子機器類等の手解体・選別により、鉄・非鉄、貴金属・ガラス・プラスチック・紙回収によるリサイクル
●太陽光、風力を利用した発電業務、電力の販売、並びに太陽光発電施設の企画・提案、販売、太陽光発電機械器具の販売、設置
●建設資機材・環境機器のレンタル事業



本社事務

許可	区域	許可番号	許可の年月日	許可の有効期限
産業廃棄物処分業	栃木県	920068280	平成30年2月2日	令和6年3月26日
産業廃棄物処理施設設置許可	栃木県	45-1	平成30年2月2日	期限なし
産業廃棄物収集運搬業	栃木県	910068280	平成29年3月9日	令和6年3月8日
産業廃棄物収集運搬業	福島県	707068280	平成26年12月26日	令和3年11月19日
産業廃棄物収集運搬業	群馬県	1000068280	平成30年10月6日	令和7年10月5日
産業廃棄物収集運搬業	茨城県	801068280	平成27年11月9日	令和4年9月12日
古物商許可証	なし	411080000911	平成29年8月8日	期限なし
労働者派遣事業許可	なし	派09-300101	平成18年9月1日	令和6年8月31日

保有設備（本社所有）

名称
破砕機 × 1
粉碎機 × 1
被覆電線処理装置 × 1
発泡スチロール減容再生機 × 1
フォークリフト × 2
ローリフト × 1
トラックスケール × 1
プリンター付デジタル計量器 × 1
2tトラック × 1
4tトラック × 2

保有設備（本社レンタル品）

名称
3.8m敷鉄板 × 150
バックホウ油圧ショベル × 1
自走式木材破砕機 × 1

■東 北 事 業 所

所在地 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字大平175-5

敷地面積 2,940㎡

業務内容 ●鉄・非鉄、貴金属・プラスチック・紙回収によるリサイクル
●シリコンスクラップの売買及び検査加工業務、並びにソーラーグレード、シリコンインゴットの売買
●太陽光を使用した発電業務、電力の販売

保有設備（東北事業所所有）

名称
フォークリフト × 2
シリコン自動選別機 × 1
プリンター付デジタル計量器 × 1



東北事業所

■グループ会社

- 株式会社プレテックエンジニアリングエスエフ
栃木県那須塩原市三区町531-1

TEL 0287-39-1150



- 秋田マテリアル株式会社
本 社 秋田県にかほ市平沢字深谷地16-8
三 森 工 場 秋田県にかほ市三森字高田20番地

TEL 0184-74-5277



AKITA MATERIAL

- エヌズホールディングス株式会社
本 社 福島県西白河郡西郷村大字小田倉大平175-5
大田原支店 栃木県大田原市北金丸2122

TEL 0248-48-0099
TEL 0287-20-2660



エヌズホールディングス株式会社
N'S HOLDINGS

3. 環境方針

当社は、廃棄物を国際資源と捉え、手解体、手選別という手法により、再資源化・有効利用していく「循環型社会の構築」という夢に貢献して参ります。

当社は、産業廃棄物処分及び収集運搬事業、シリコンスクラップの再生利用事業、太陽光、風力の発電業務、太陽光関連機械器具販売という環境保全に関わる事業を展開していること、また、再資源化事業者として、2011年3月11日発生の「東日本大震災」の復興に、素材の再資源化事業を通して付与して行く事を踏まえ、以下の方針に基づき環境管理を行います。

1. 当社は、当社の事業活動に伴って発生する環境影響等を認識し、環境負荷の低減に向け、環境マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防に努めます。
2. 当社は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等、当社の環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他要求事項を遵守することはもちろん、経済面・スタッフ・技術面において可能な限り更なる自主規制を設けます。
3. 当社の立地する大田原市金田地区は、ザゼン草の群生地や白鳥の飛来する羽田沼、また2006年4月開設した東北事業所の立地する福島県西郷地区は、日光国立公園「さわやか高原公園都市」と紹介され、大河川、「阿武隈川」の源流や、隣の白河市には、日本最古の「南湖公園」が存在するという恵まれた自然環境であることを踏まえ、当社の事業活動における環境負荷抑制のための最重要課題として以下の項目を設定します。
 - (1) 太陽光発電、及び、風力発電業務における電力の供給を行い、自然エネルギーの有効利用を推進します。
 - (2) 省資源・省エネルギーの推進、環境負荷の軽減に努めます。
 - (3) 収集運搬車両の燃費向上に努め、CO2排出を抑制するよう、エコドライブを心がけます。
 - (4) 再生入荷物及びリサイクル品の資源・素材の再利用及び再生利用を行い、有効利用を促進します。
4. これらの環境目的に従事する従業員に周知・認識させ、更に個々の視点からの発想も積極的に取り入れていき、「実行」の仕組みを確立し、「点検」・「見直し」の機会を設けていきます。
5. この環境方針は当社で働く又は当社に委託されて働く全ての人に周知するほか、社外の利害関係者に公表致します。

作成：2004年 6月18日

改定：2018年 3月 9日



那須マテリアル株式会社
代表取締役 星 彰治

4. EMSの取り組み (1)

■環境目標一覧表

区分	環境目的	著しい環境側面	基準値	運用開始 16年度目	
				2019年度目標 期間：2019年4月 ～2020年3月	目標量等
Ⅰ 省エネ・ 省資源 対策	1.電力使用量の削減 (100V,200V)	東北事業所の照明,事務機器, 業務部門関連の施設設備（プ レス機）等の稼働に伴う電力 の消費 Co2削減目標に置き換えて集 計する	本社H26実績値 38,885kwh 東北H26実績値 18,991kwh 合計： 57,876kwh	■CO2排出削減目標に置換える	
	2.軽油の消費削減	業務部,東北事業所,業務部門 の使用トラック	H29年度実績 24m ³		
Ⅱ 排出 対策 等	3.CO2の排出削減	「電力」「軽油」「ガソリ ン」「LPガス」「灯油」の使 用に伴うCO2の排出	H29年度実績値 49,303kgCO2 修正値 55,476kgCO2	■目標：基準値比 1.0%削減	55,187kgCo2
Ⅲ その 他 環境 に 有益 な 項目	1.再生入荷物・リサイクル品の取扱量の増加による 資源・素材の再利用及び再生利用の促進		H.29年度実績 1,269,756Kg	■基準値比 2.0%増加	1,295,151 kg
	2.会社周辺のクリーン活動		H26年度実績 2回	■目標実施回数	2回/年
	3.再生可能エネルギー発電事業によるCO2の削減		H29年度実績 610,531 kgCO2	■実績値の集計を実施する。	
	4.新規アイテムのリサイクル業務		-	-	

Ⅰ省エネ・省資源対策について、「プロパンガスの消費」については、前年度の実績値が基準値以下だったため除外としたが、「軽油の使用量」については、基準値を上回ったため、著しい環境側面に登録とした。

Ⅱ廃棄物等排出対策「CO2の排出削減」については、目標値は達成しなかったため、今年度は据え置き、基準値より1%の削減目標とした。しかし、今年度顧客への回収頻度の増加に伴う軽油使用料の増加が考えられたため、修正値を算出し目標値を変更した。

Ⅲ有益な項目「再生可能エネルギー事業によるCO2の削減」については、引き続き発電実績を集計の上、CO2の量を換算し、「CO2の抑制実績」とする。

4. EMSの取り組み (2)

■ 2019年度環境活動実績と推移 全社

2019年度基準値	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績	実績結果
<p>・ CO2排出基準値 ※49,303kgco2より修正変更 55,476 kg-CO2</p>	<p>削減目標の目標値 9.0%増加 目標値未達成 ×</p>	<p>削減目標の目標値 0.7%増加 目標値未達成 ×</p>	<p>削減目標の目標値 (基準値より1%削減) 11.9% 削減 目標達成 ○</p>	<p>CO2の算出計算については、環境省の「温室効果ガス排出算定・報告・公表制度」及び「電気事業者別の排出係数」等を用いて算出した。 2017年度よりCO2排出量が増加傾向にあるが、顧客の拡張により、回収便が増加し、それに伴い軽油使用量が増えたものと思われる。2019年度の期中に過去6か月の軽油使用料の実績値を検証し、目標値の再設定を実施した。それにより、2019年度は目標値を大幅に達成したが、2020年度の目標基準値として妥当かどうかは、再検討する。</p>
<p>・ 2017年度実績 1,269,756kg</p>	<p>2017年度目標値 -11.5%減少 目標未達成 ×</p>	<p>2018年度目標値 -11.0%減少 目標未達成 ×</p>	<p>2019年度目標値 (基準値より2%増加) 3.0%増加 目標達成 ○</p>	<p>「再生入荷物・リサイクル品の取扱量の増加」については、廃プラスチック類のリサイクル品としての出荷が厳しい状況である。引き続き市場の状況に留意し、適宜対応していく必要がある。</p>
<p>2017年度実績： 610,531kg-CO2</p>	<p>2016年度実績を 基準値として 1.15%削減量UP ↑</p>	<p>2016年度実績を 基準値として 0.43%削減量UP ↑</p>	<p>2017年度実績を 基準値として 0.14%削減量UP ↑</p>	<p>「再生可能エネルギーによる事業場の拡大に伴い、発電量が増えたため、CO2削減量が増加していると考えられる。 設置より年数が経過している発電所もあるため、太陽光モジュールの洗浄等のメンテナンスを実施し、発電効率UPをはかる。</p>

TOP SECRET

TOP SECRET

5. 教育訓練

教育名	教育の内容	対象者	実施期間	主管部門・機関
1.一般教育Ⅰ・Ⅱ	E M S 概要、環境マネジメント活動全般 (方針、目的目標、E M P 等含む)	管理者・一般従業員全員 (本社・東北事業所)	6～7月	環境管理課 部門責任者
2.特定教育	・作業による顕在的又は潜在的な環境影響 ・手順書に従わなかった場合の環境影響 ・環境関連法規等 ・その他著しい環境側面に関する知識	適用者全員 (本社・東北事業所)	6～7月	部門責任者 推進リーダー
3.専門教育	外部セミナーに参加し、スキルアップを図る	今期内部監査リーダー	1回/年	外部セミナー
4.顧客要求事項教育	顧客先における環境安全教育の受講と社内における周知	該当部門責任者 関連作業従事者	1回/年	該当部門責任者
5.内部監査員教育	環境監査員養成講座 (環境管理責任者主催コース)	内部監査員候補者(1名予定)	9～10月	環境管理責任者
	環境監査員ブラッシュアップ教育 (監査の前の訓練)	内部監査員新人メンバー		内部監査リーダー
6.その他	産業廃棄物に関する教育	本社・東北	10月～12月	環境管理責任者
7.防災訓練 緊急事態対応訓練	防災訓練 今期特定している緊急事態について 緊急事態発生時での対応及び処置 緊急事態の実際の訓練	全従業員 緊急事態が想定される業務に従事 している従業員 (本社・東北事業所)	9月	環境管理課 部門責任者

一般教育・特定教育



当社では、毎年部門別または全社分の教育訓練計画に基づき、環境一般教育、特定教育、内部監査員教育等を実施し、すべての従業員に環境活動の取組みへの理解や環境意識の向上を図っております。また、教育効果をより向上させるため、少人数グループを形成して、実施しております。

毎年1回、緊急事態対応訓練や、防災訓練を実施し、対応手順の確認や、テスト、備品類の整備を実施しております。

防災訓練



緊急時対応訓練



6. 廃棄物の再資源化

排出業者より処理委託を受けた産業廃棄物を極めて細やかに手解体・手選別することにより、鉄・非鉄・貴金属・ガラス・プラスチック等のリサイクル化を行っております。

パワーコンディショニングシステムの場合



当社では、排出事業者様のご希望がございましたら、リサイクル処理報告書、廃棄証明書、解体写真の提出、または、搬入時に担当者様の立会のもと、廃棄物の適正処理状況の確認をして頂いております。



7. 地球温暖化抑制対策の取り組み

弊社では省エネルギー・省資源対策の一環として、3ヶ月に一度エアコンフィルターの自主点検及び清掃を実施していますが、使用年数が経過しているため、今年度は業者様にてエアコンクリーニングをお願い致しました。

東北事業所 事務所



東北事業所 休憩室



8. 地域社会への取り組み

■ クリーン活動

本社及び東北事業所の工場周辺を当社の従業員が、一定期間毎にクリーン活動を実施しております。

本社工場付近クリーン活動の様子



東北事業所付近クリーン活動の様子



9. その他の環境活動

■ エコカーテン

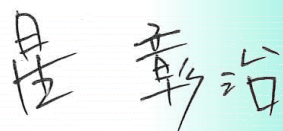
休憩室の西側の窓にグリーンカーテンを設置しました。



那須マテリアル株式会社は、事業活動及びこの環境報告書の情報開示を通じ、
地球社会・顧客・お取引先様とコミュニケーションを計るとともに、
信頼確保に今後とも努めて参ります。

2020年 9月

代表取締役

Handwritten signature in black ink, reading "西野 彰" (Nishino Naoki).